



風びかぼ



安全・安心

いわてのけいさつ

IWATE PREFECTURAL POLICE

2024



岩手県警察
シンボルマスコット
「ぴかぼ」

雨びかぼ

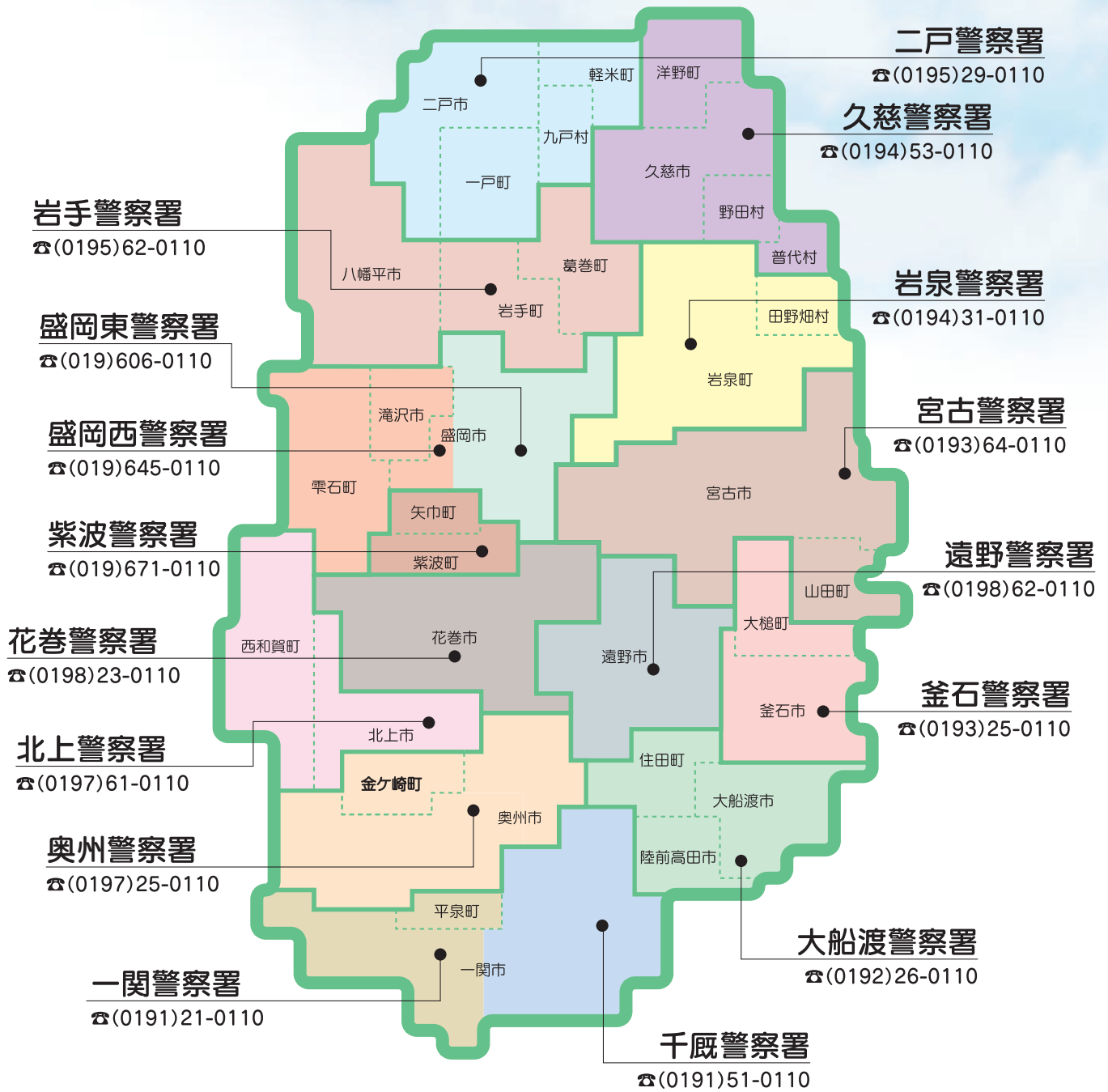


岩手県警察

<https://www.pref.iwate.jp/kenkei/>

あなたのまちの安心窓口

令和6年4月1日現在



警察署の仕事

- 警務課** ●総合案内、受付、広報 ●職員の健康管理 ●警察官の採用活動など ●警察安全相談
- 会計課** ●落とし物、拾い物の取扱い ●建物の維持管理 ●職員の福利厚生
- 生活安全課** ●犯罪の予防 ●少年の事件・行方不明者・保護の取扱い ●環境犯罪の取締り ●鉄砲、火薬の許可事務 ●風俗営業などの許可事務 ●悪質商法などの捜査
- 地域課** ●パトロール、立番、巡回連絡 ●交番、駐在所などの仕事 ●地理案内、雑踏警備
- 刑事課** ●被害届の受理 ●窃盗・傷害事件などの捜査 ●知能犯捜査 ●暴力団の取締り ●覚せい剤、けん銃事犯などの捜査
- 交通課** ●交通事故の処理、交通整理 ●交通違反の取締り ●運転免許証の事務 ●信号機や標識の設置、管理
- 警備課** ●要人の警護 ●極左暴力集団の取締り ●大規模災害時の警備活動 ●テロ、ゲリラ対策

交番、駐在所 パトロールによる犯罪・事故の防止及び犯罪の検挙、交通指導取締り、巡回連絡などを通じた住民の要望にこたえる活動など、地域に密着した活動を行い、住民のための「生活安全センター」としての役割を果たしています。

安全・安心 まちづくりの実現

地域の安全・安心を守るために

地域住民にとって最も身近で頼るべき存在の「地域警察」。
管内のパトロールをはじめ、事件・事故の初動対応、防犯のための呼び掛け、お祭りやイベントでの雑踏警備など、住民の安全・安心を守るために日々活動しています。



▲徒歩によるきめ細やかなパトロール



▲列車利用者の安全のために



▲パトカーによる機動パトロール

交番・駐在所は「安全・安心の拠り所」

県内には43の交番と153の駐在所があり、県民のみなさんの「安全・安心の拠り所」として、おまわりさんが各家庭や会社を訪問しながら、困りごとや意見・要望を聞き、犯罪や事故のないまちづくりに努めています。



▲ミニ広報紙による情報発信活動



▲「おかわりありませんか」(地域警察官による巡回連絡)



登山者の安全確保のために

遭難者の捜索・救助活動において、山岳遭難救助隊が活躍しています。

山岳遭難救助隊は、遭難者を早期に発見・救出するために、日々厳しい訓練に励んでいます。

◀山岳遭難救助隊冬山訓練



空からも海からも安全を守ります

警察では、ヘリコプターや警備船を保有していて、行方不明者の捜索救助活動や事件・事故の捜査に当たります。



▲警備船「さんりく」



▲警察航空機「ぎんが」



▲通信指令課

1 いち早く 1 いそがず慌てず 0 れい静に

110番は、事件や事故などが発生したときに県民と警察を結び「緊急通報用電話」です。県内からの110番は、すべて盛岡市にある警察本部通信指令課につながります。

通信指令課では、24時間態勢で通報を聴きながら、同時に発生場所を管轄する警察署のパトカー等を現場に急行させます。

110番のしくみ



110番に
通報

110番
受理

警察署へ
指令

現場
臨場

警察本部
通信指令課で
受理します。

110番受理と同時に、
すばやく適切な
指令を開始します。



110番通報と
通信指令



事件の内容に応じた緊急配備を行い、
一刻も早い犯人検挙をめざします。

110
番の
ポイント

- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| ① 「110番警察です。何かありましたか？」 | ◎ 事件なのか事故なのか、内容を分かりやすくお話しください。 |
| ② 「それは、いつですか？」 | ◎ いつごろの出来事か、何分くらい前のことかをお話しください。 |
| ③ 「その場所は、どこですか？」 | ◎ 住所や目標になる建物などをお話しください。 |
| ④ 「犯人は、どうしましたか？」 | ◎ 人相、服装、逃げた方向などをお話しください。 |
| ⑤ 「被害の状況は？」 | ◎ ケガの程度や盗まれたものなどをお話しください。 |
| ⑥ 「あなたの住所、お名前、電話番号は？」 | ◎ ご自分の住所、お名前、電話番号などをお話しください。 |

安全・安心を実感できる 地域社会を目指して

安全・安心なまちづくりの推進

県民一人ひとりが「安全」と「安心」を実感できるよう、登下校時の安全対策のほか、子どもや女性を狙った犯罪やストーカー・DV、特殊詐欺、住宅を狙った窃盗など、県民の安全を脅かす犯罪の抑止対策に重点を置き、防犯ボランティアや関係機関等と連携し、地域安全活動を推進しています。



▲寸劇を活用した不審者対応防犯教室

登録しよう!ぴかぽメール

警察では「不審者情報」、「特殊詐欺発生情報」、「行方不明者手配情報」等を携帯電話やスマートフォン、PC向けにメール配信しています。また、重大な事件等が発生した場合は、発生地や隣接する地域に対して「緊急手配情報」も配信しています。



【登録用QRコード】



pikapo@
seian.pref.iwate.jp
【登録用空メール送信アドレス】

■特殊詐欺被害防止

「インターネットサイトの未納料金がある。」、「警察に逮捕されるが、補償金を出せば回避できる。」などと言われて、現金や電子ギフト券を騙し取られる詐欺が発生しています。

電話やメールでお金などの話ができれば詐欺の可能性が高いです。

すぐに電話を切って、家族や警察に相談しましょう。



特殊詐欺発生情報



▲2023年度版特殊詐欺被害防止広報

■鍵かけの推進



▲鍵かけモデル地区での啓発活動

犯人は場所に関係なく、簡単に盗みができる「無施錠」の住宅や自転車などを狙っています。

「ウチは大丈夫だろう」という油断や鍵のかけ忘れなど、不注意によって、盗難被害に遭うケースが多くなっています。

鍵かけは誰もができる防犯対策です。出掛けるときは当然ですが、昼夜を問わず家に居るときも、鍵かけを徹底して盗難被害を防ぎましょう。

- お** おきな安心
- に** 個のかざりかけできたかな？
- っ** いうっかりはいけません
- こ** どもも大人もみんなで広めよう

▲鍵かけキャッチフレーズ&キャラクター「おにっこ」



少年の非行防止と立ち直り支援のために

警察では、「非行少年を生まない社会づくり」を推進しています。警察職員による「愛のレター作戦」や大学生ボランティア（少年サポート隊）等と連携した勉学支援、料理教室、農業体験等を通じて「少年の居場所づくり」に積極的に取り組み、少年の立ち直りを支援しています。

少年サポートセンターでは、悩みを抱えた少年などを支援するため、「ヤング・テレホン・コーナー」や「メール相談コーナー」、嘱託精神科医による「心の健康相談」、岩手県立大学看護学部との連携による性被害防止相談室「トークルーム～anone～」を開設し、各種相談に対応しています。

また、スクールサポーターや少年補導職員等による非行防止教室の開催や、少年警察ボランティア等との「朝のあいさつ運動」を実施するなどして、学校や地域と連携して少年の非行防止と犯罪被害防止に努めています。



▲嘱託精神科医による「心の健康相談」



▲少年警察ボランティアによるスポーツ活動

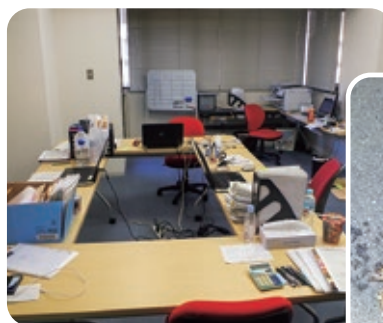


少年の非行防止・サポート情報

健全な経済活動・環境・風俗を維持するために

時代の社会情勢を背景に、常に新しい形態のものが生まれている悪質商法・ヤミ金融、大切な自然環境を破壊する廃棄物の不法投棄や貴重な水産資源の密漁、社会の善良の風俗環境を乱す売春など、県民生活に関わる経済・環境・風俗事犯の未然防止と取締りを行っています。

また、被害の未然防止・拡大防止及び被害回復のため、犯罪収益の剥奪と被害回復の支援の推進や犯行に使用された口座の早期凍結等、犯行ツール対策を徹底しています。



▲悪質商法の犯行グループの事務所

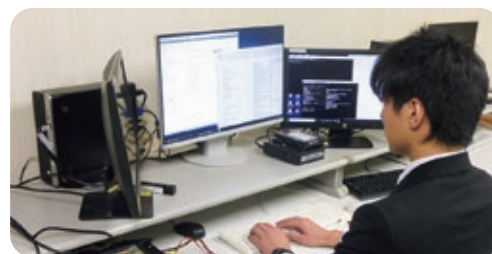


▲密漁されたあわび

サイバー空間の安全確保のために

サイバー空間における脅威は、極めて深刻な情勢にあり、サイバー犯罪の手口は狡猾・巧妙化しています。企業や病院のパソコンにランサムウェアを感染させて、重要なデータを暗号化し、その解除を条件に金銭を要求する犯罪や、宅配業者などを装ったSMSなどを送信して、フィッシングサイトへ誘導し個人情報などを騙し取る犯罪が発生しています。

警察は、サイバー犯罪の取締りを強化するとともに、被害を未然に防止するため、県警Webサイトやサイバー犯罪対策課のX(旧Twitter)で被害防止情報を発信するなど、各種サイバーセキュリティ対策を推進しています。また、サイバーセキュリティ競技会を開催し、職員のサイバー犯罪捜査能力の向上に努めています。



▲サイバー犯罪捜査の一場面



岩手県警察サイバー犯罪対策課
【公式】X(旧Twitter)



サイバー
セキュリティ情報

犯罪と対決、 犯人検挙を目指して



最近の犯罪は、広域化・組織化に加え、銃器を使用した凶悪事件の発生や携帯電話・インターネット等の匿名性を悪用した特殊詐欺等が相次ぐなど、悪質・巧妙化の傾向を強めています。

このような犯罪を素早く確実に検挙するため、広域捜査の強化と優れた捜査官の育成を図るとともに、最新鋭の技術を導入した科学捜査を推進しています。

犯罪捜査にご協力を

事件が発生すると、警察官は昼夜を問わず現場に急行し、犯人を割り出すための捜査を行います。

事件に関して、ささいなことでもお知らせください。あなたの情報が事件を解決します。

また、現場には犯人の逮捕につながる指紋、足跡等の資料が残されており、警察ではこれらの資料の採取や鑑定作業を行います。

被害に遭ったら、なるべく現場に手を触れたり、歩き回ったりせずに警察官の到着を待ってください。



▲聞き込み捜査は事件解決への第一歩



▲犯人逮捕へ微細な資料も逃さず採取



▲犯罪現場で採取された指紋からの犯人の割り出し

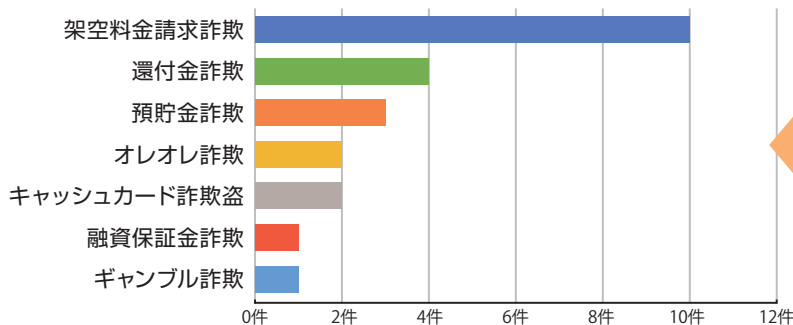


▲最新鋭の鑑定機器や高度な専門技術を駆使して、事件解決の糸口に

渡してはだめ！現金・キャッシュカード！

県内においても、警察官などを騙って現金やキャッシュカードを騙し取る特殊詐欺事件が高齢者を中心に多く発生しています。現金などを自宅に取りに行くといった電話があったら、すぐに110番してください。万が一渡してしまった場合でも、「迷わず、早く」通報してください。

岩手県内での特殊詐欺認知件数(令和5年中暫定値)



認知件数 23件
被害額 5,037万円
(いずれも暫定値)

拳銃等違法銃器・薬物乱用の根絶！

拳銃の不法所持や覚醒剤等の薬物乱用は、社会生活の安全を脅かす犯罪であり、警察はこれらを根絶するために、取締りの強化と啓発活動に取り組んでいます。

「拳銃110番報奨制度」は、皆さんの情報により拳銃等の銃器が押収され、犯人が検挙された時に、現金10万円を上限として報奨金が支払われる制度です。

◇フリーダイヤル「0120-^{ジュウ ミナナン}10-3774」◇

「匿名通報ダイヤル」は、警察庁から委託を受けた民間業者が、暴力団、薬物、拳銃、児童虐待、人身取引等の犯罪情報を、匿名で広く受け付ける制度です。有力な情報には100万円以下の情報料が支払われます。

◇フリーダイヤル「0120-^{とくめいつほう やってサンキュー}924-839」◇

銃器・薬物犯罪の根絶には、皆さんの情報が必要です。

どんな情報でもためらわずに警察にお知らせください。



▲押収した拳銃と大麻草

「社会対暴力団」暴力団のいない岩手県を目指して

社会から暴力団を追放するため、警察では、徹底した取締りに加え、暴力団対策法及び岩手県暴力団排除条例に基づく行政命令等の発出や県民の皆様が実践する暴力団排除活動への支援などの総合的な対策を推進しています。

特に、暴力団排除活動では、自治体や公益財団法人岩手県暴力団追放推進センター、弁護士会、地域・職域における民間団体などと協力して、「暴力団を恐れない」「暴力団に金を出さない」「暴力団を利用しない」「暴力団と交際しない」を加えた暴力団追放三ない運動+1(プラスワン)の推進を合い言葉に、県民総ぐるみによる暴力団追放運動を展開しています。



▲岩手県暴力団追放県民大会

暴力団追放三ない運動+1(プラスワン)

- 暴力団を恐れない
- 暴力団に金を出さない
- 暴力団を利用しない
- 暴力団と交際しない

安全で快適な 交通社会を 目指して



▲高齢者を対象とした交通安全講習



▲イベント会場での交通安全教育

ルールとマナーを守りましょう

関係機関や団体と協力して、子どもからお年寄りまで、幅広い年代の人たちに、交通安全教育や街頭指導、家庭訪問活動などを通じて、交通安全について広報・啓発を行っています。



▲関係団体との合同活動



▲自転車利用者のヘルメット着用広報活動



▲交通安全運動の開始式

▼毎月第2水曜日「横断歩道の日」の街頭活動



交通事故の発生状況

交通安全の広報チラシ▶

交通事故の死者 50%以上が高齢者です

道路の基本は、止まる、見る、待つ

<p>とまる</p> <p>安全は、止まることから始まります。</p>	<p>みる</p> <p>車を動かして右左の確認。「いないだろう」は超危険。</p>
<p>まっ</p> <p>無理な横断はせず、車が見えたら横断しない。</p>	<p>たしかめる</p> <p>「だるう」をやめて「かも」確認 声を出して確認しよう。</p>

岩手県警察



交通安全はあなたが主役

交通事故を1件でも少なくするため、飲酒運転、横断歩行者等妨害、信号無視などの交通指導取締りを行っています。

一人ひとりが交通安全について考え、尊い命を守りましょう。



▲白バイ出動式

交通事故は速やかに通報を

万が一交通事故を起こしてしまったら、まずは落ち着いて、

- ・ 負傷者の救護・危険防止の措置
- ・ 警察への届出（110番通報）

をしましょう。

届出を怠った場合、ひき逃げ等の重大な犯罪となります。



▲交通鑑識班による交通事故捜査

交通の流れを円滑に

交通管制センターでは、円滑な交通の流れを実現するため、県内の交通の流れを随時把握して、混雑している道路の青信号の時間を長くするなど、コンピュータを利用して信号制御等を行っています。

また、交通情報板、VICS(カーナビ)のほか、道路交通情報センターを通じて、ラジオ、電話等により交通情報を提供しています。



▲交通管制センター

**高齢ドライバーのみなさん
こんな不安はありませんか？**

夜は目が見えづらくて
運転が不安だなぁ

初めての道や
高速道路は
なんだか怖い...

最近、長距離
の運転が疲れる

雨の日は前が
見えづらくて
怖いなぁ

そんなときは 補償運転！

補償運転とは、加齢に伴う運転技能の低下を補うために、ご自身の
体調や天候、道路状況などを考えて、安全に運転することです。

運転のルールを決めましょう

- ☑ 午後4時を過ぎたら運転しない
- ☑ 長距離の運転はやめて近くの病院やスーパーだけにする

運転に不安を感じたらまずは相談！ 気持ちハレバレ
安全運転
相談ダイヤル **#8080**
シャープ ハレバレ
岩手県警察

■運転に不安を感じたら、まずは相談

加齢に伴う目の障害や筋力の衰えなど、身体機能が低下すると、運転のミスへとつながり、重大な交通事故を引き起こす危険性が高まります。

身体機能の低下や病気等で「若いころとちょっと違うな」、「おかしいな」と運転に不安を感じたら、まずは相談、気持ちハレバレ(8080)。

安全運転相談ダイヤル #8080

または

**県内の各運転免許センター・運転免許試験場
各警察署交通課**



安全運転相談
窓口のご案内

の安全運転相談窓口にお電話ください。

かけがえのない命を守るために

災害に備えて

近年は、異常気象による記録的な豪雨や台風などが続発しており、全国的に大きな被害が発生しています。また、地震・津波や火山噴火などにも備えなければなりません。

警察では、かけがえのない命を災害から救うため、機動隊を中心に日々実戦を想定した厳しい訓練を実施し、岩手県だけでなく、全国の被災地にも出動し、活動しています。



▲能登半島地震に伴う災害派遣



▲倒壊家屋を想定した救助訓練

▼ホイスト訓練



テロなどに備えて

世界では、爆弾や化学剤などを使用したテロや暴徒化した集団による破壊活動が発生しており、これらは決して対岸の火事ではありません。

警察では、かけがえのない命を守るため、テロ対処訓練や治安警備訓練を重ねています。



▲治安警備訓練

◀NBCテロ対策部隊訓練

NBCテロとは？

N(Nuclear:核)、B(Biological:生物)、C(Chemical:化学)物質を使用したテロの略称です。

犯罪被害者のために

犯罪の被害に遭われた方やそのご家族は、命を奪われる、怪我を負う、物を盗まれるなどの生命、身体、財産上の直接的な被害だけではなく、被害後に生じるさまざまな問題に悩まされたり、苦しめられたりしていることが少なくありません。

警察では、犯罪の捜査をするだけでなく、関係機関・団体等と連携して、被害に遭われた方等が一日も早く立ち直れるよう支援をするほか、そのような状況を周囲の人々に知っていただき、社会全体で被害に遭われた方等を支えていくよう、現状を伝える取り組みを行っています。



警察による
犯罪被害者支援

被害に遭われた方等への支援

犯罪の被害に遭われた方等の経済的負担や精神的・身体的な負担を軽減させるため、

- 公費負担制度や犯罪被害給付制度等による経済的支援
- 捜査状況の説明や、各種手続に関する情報提供
- 警察職員(臨床心理士)によるカウンセリング等の支援を行っています。



▲公費負担制度の説明

被害者の実情を知ってもらうために

犯罪の被害に遭った時、その本人や家族はどのような体験をし、思いを持つのか、実際に被害に遭われた方の御遺族に、県内の小中学校、高校、大学や一般の会合等の場で講演していただく取り組みを行っています。

聴講した学生等からは、「被害のことについて知る初めての機会になった。」、「自分の命のことについて考えさせられた。」などの感想をいただいています。



▲犯罪被害者遺族の講演



性犯罪被害相談電話のご案内

各都道府県警察では、性犯罪の被害に遭われた方が相談しやすい環境を整備するため、性犯罪被害相談電話窓口につながる、全国共通の短縮ダイヤル番号(#8103)を平成29年8月から導入しています。ダイヤルすると、発信された地域を管轄する各都道府県警察の性犯罪被害相談窓口につながります。また、各都道府県の「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」でも、全国共通番号(#8891)で相談を受け付けています。

被害者支援に関するお問合せは、警察本部県民課被害者支援室まで。

県民と警察を結ぶ音の架け橋

岩手県警察音楽隊



岩手県警察音楽隊
ホームページ

■大切にします 心と心のふれあい

岩手県警察音楽隊は、地域安全・交通安全などの各種行事において、音楽を通じて「安全・安心なまちづくり」のための広報を行う、「県民と警察を結ぶ音の架け橋」として活動しています。



■警察音楽隊があなたの町へ

音楽隊の派遣を依頼する場合は、警察本部県民課音楽隊係、各警察署警務課または、交番・駐在所へ御相談ください。

希望する日時・場所・行事(イベント)の概要・主催者・予定人数等をお知らせください。

なお、音楽隊の派遣は、公的な行事(イベント)に限り可能です。
※日程の都合でお受けすることができない場合があります。



警察学校

■ 目指せ 正しく 強く 優しい 警察職員

警察学校では、県民の期待と信頼に応えることができる職務執行能力と豊かな人間性を兼ね備えた、力強く心優しい警察職員を育てる教育訓練を行っています。



岩手県警察学校
ホームページ



▲分隊教練



▲現場対応措置訓練



▲20km持久走

警察署協議会

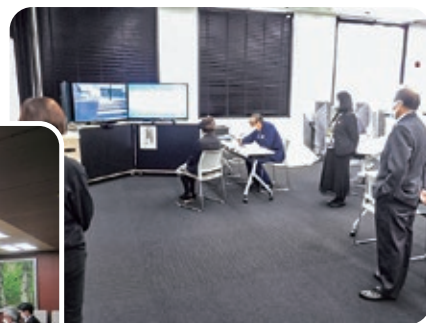
警察署協議会は、警察署長が、警察署の業務運営に民意を反映させるため、その在り方について地域住民等の意見を聴くための機関です。

また、同時に警察署の業務運営について地域住民等に説明し、ご理解とご協力をいただく場として平成13年6月1日に設置されました。

このように警察と住民等が相互に理解を深めることが警察署協議会運営の基本です。



▲警察署協議会連絡会



▲協議会委員による危険予測シミュレータの体験

● 警察署協議会のしくみ 岩手県内の全警察署(16警察署)に設置

構成

警察署協議会の委員は、岩手県公安委員会から委嘱され、各警察署管轄区域内の住民の代表者で構成されています。委員定数は警察署管内の人口などに応じて決められていて、県内全ての警察署協議会委員は令和6年4月1日現在、140人です。

役割

警察署協議会の委員は、警察署長の求めに応じて、防犯対策や交通安全対策等、地域において問題となっている事項について意見や要望を発言していただけます。また、警察署長は警察署の業務運営方針等について、委員に説明し、その理解と協力を求めます。

任期

2年間 ただし、2回に限り再任できます。

開催数

定例会議を年4回程度開催します。

緊急の事件や事故は、110番へ!

警察に関する相談

- お近くの警察署・交番・駐在所
- 警察相談専用ダイヤル
- ダイヤル回線

#9110
019-654-9110

暴力団・サイバー犯罪の相談

019-653-0110(代)

運転に関する相談

- 安全運転相談ダイヤル

ハレハレ
#8080

運転免許証に関する問い合わせ

- 盛岡運転免許センター
- 県南運転免許センター
- 沿岸運転免許センター
- 県北運転免許センター
- 自動車運転免許試験場

019-606-1251
FAX **019-623-1255**
メール DF0020@pref.iwate.jp
0197-44-3511
0193-23-1515
0194-52-0613
019-683-1251
FAX **019-683-3135**

少年の悩みごと相談 (ヤング・テレホン・コーナー)

- 少年サポートセンター

019-651-7867

ストーカー・DVの相談

- お近くの警察署

(本誌P1をご覧ください)

性犯罪被害等の相談

- 性犯罪被害相談電話

ハートさん
#8103
ナクナハナシ
☎ **0120-797874**

拳銃の情報

- 拳銃110番

ジュウ ミナナシ
☎ **0120-10-3774**

犯罪の情報 (薬物、児童虐待)

- 匿名通報ダイヤル

とくめいつうほう やってサンキュー
☎ **0120-924-839**

警察音楽隊の派遣

- 県民課

019-653-0110(代)



発行

岩手県警察本部

盛岡市内丸8番10号 TEL.(019)653-0110(代)
<https://www.pref.iwate.jp/kenkei/>

